

# 金継ぎ修理配送 梱包の仕方

## | 用意する物

修理品、緩衝材（プチプチ、紙など）、ダンボール、ガムテープ、セロハンテープ



### 1：器をパーツごとに包む。

細かいパーツはジップロックに入れたり、柔らかい布やティッシュで包みます。ある程度の大きさのものはプチプチに包みます。二重以上に包むと安心です。



### 2：段ボールの大きさを確認

1で包んだものの周りに緩衝材を詰められるように、一回り大きいサイズがおすすめです。



### 3：大きいダンボールの底に緩衝材（プチプチ、紙など）を敷きます。

ダンボールをもし落としたとしても衝撃が少ないよう厚めに敷きましょう。箱の中心に包んだ修理品を置きます。



### 4：周りに緩衝材詰めていきます

修理品とダンボールの間をしっかりクッションを作りましょう。



### 5：最後に、上にも緩衝材を詰めます

上下逆さにして振っても動かないような状態にします。



### 6：蓋を閉じ、ガムテープなどでしっかりと留めます

※予約時に修理品の特徴を入力していただく欄がございますので、梱包はご予約完了後にしていただくことをお勧めします。